



ぐるっと GURUTTO

2015.01
vol.10



巻頭特集

第2回

お店の人が教えてくれる in 飛騨古川

得する街のゼミナール

Report!!

ここに注目!!
今回の読みどころ

まったく知らなかったお店や、気になっていたけど入りづらかったお店。でも「まちゼミ」の門をくぐった受講者たちは、きっとそんなお店たちに驚きや楽しさを感じ、プロの知識と熱い想いに触れ、お店のファンになったことでしょう。今回は、古川のまちの魅力と活気を再発見した「得する街のゼミナール」を取材してきました。



寝かせ玄米の作り方
 寝かせ玄米とは
 玄米を湯で蒸すのではなく
 湯で炊き、その後自然乾燥
 させた玄米のことです。

1. 洗米器で玄米を洗い、水はよくすすぎます。(1回目の水は必ず1分すすぎます)
2. 玄米を洗い終わったら、水を入れ、1分すすぎます。
3. 玄米を洗い終わったら、水を入れ、1分すすぎます。
4. 洗米器に玄米を入れ、水を入れ、1分すすぎます。
5. お米が濡れたら、お米を20分加熱します。
6. 火を止めて60分待ちます。圧力が下がったら、お米を均等に混ぜ、保温モードで保温させます。

『おこめちゃん』
 次々変化!!
 昨年の玄米炊き方講座が好評だったので、今年も開催します。おこめちゃんも登場しました!

お米のパワー 寝かせ玄米の秘密

開催された日時
 11/9 日 13:30~14:30
 11/13 木 13:30~14:30

福山米穀店
 古川町末広町3-7
 ☎0577-73-2408

講師 福山 昌昭
 良子



講座 No. 1

講師の一言アドバイス

玄米は歯ごたえがありよく噛まなくてはなりません。玄米を寝かせることで酵素が増え、やわらかくなり消化吸収も断然良くなります。酵素玄米や発酵玄米は同じ意味です。乾いた米ぬかを袋に入れて床を磨くと、米の油成分がワックス代わりになってピカピカになります。ぜひお試しください。



受講者アンケート

30代.. 興味のある講座内容でしたので、大変勉強になりました。教員などを手作りで用意して下さり、分かりやすかったです。玄米を毎日食べているところがあり、勘違いしていたところがあり、正しく納得できて、有り難かったです。

セミナーを終えて講師の一言

妻と二人で力を合わせて開催出来たことが良かったです。(昨年とは勉強しなかつたので、感じました)参加店同士でゼミPRをしたことで仲間意識を感じ、またみなさんがセミナーを頑張っている姿が、まぶしかったです。次回もぜひ開催したいと思います。

1 開講あいさつはご主人♪

初日は受講者7名と大盛況! 緊張しながらも玄米のことを精一杯お伝えしようと必死のご主人。お米に関するクイズを出題。「へえ~ そうなんだ。」といううなずきがいっぱいありました。

2 奥様の良子さんも登場!

生活習慣アンケートに答えていただきながら、まずは普通に炊いた玄米を試食していただきました。もちろん美味しいです。(^^)

3 寝かせ玄米を試食

「うま~い!!」と受講者の声が聞こえてきそうですね。寝かせているぶんだけ玄米がやわらかく食べやすいんです。寝かせ玄米の作り方を実践しながらご紹介。玄米レシピもゲット!

4 生活習慣アンケートの採点。

今回、玄米初心者の方から、すでに玄米生活を実践している方まで幅広い方たちが受講。プロの講座を受けて今まで思っていたことが違っていたり、より効果的になることがわかったりと、みなさん大満足で終わりました。



まちゼミ 第2回 お店の人が教えてくれる in 飛騨古川 得する街のゼミナール

Report!!

得する街のゼミナールって何? 「まちゼミ」。まちゼミって言う言葉なら耳にしたことある人もみえるかも! まちゼミが、まちゼミとは、地元の方の講義や事業所などのお店の人が講師となって、プロならではの知識や専門知識などを無料で教えてくれる、少人数制のミニ講座のことです。まちゼミの会場は基本的にお店内で開くため、初めのお店にいきついでに、理由があるから気軽に入店できるといわれています。

「ひとり10店舗以上!」

第一回を上回る講座数と充実した講座内容で大盛況だった第二回まちゼミ。受講者の中には、おひとり10店舗以上回られた方もみえるほど。受講したきっかけを尋ねてみると、「昨年まちゼミに参加して楽しかったから」とか、「今回は友達も誘って参加しました」という方も、「またまたまちゼミを見つけたので、さっそく電話してみました。友達に話をしたら、私も行きたい!」と、急ぎよ一緒に行くことになりました。という方も、「リピーターの方が多かったことが大盛況につなげたとも言えますね。」

参加した人も、そうでない人も!

今回は、受講者の感想や講師のアドバイスも盛り込んで、実際に開催されたまちゼミを特別に大公開! 用事があつて行けなかつた人も、知らなかつた人も、ぜひ紙面ゼミを受講してみたいですね。

得する街のゼミナールin飛騨古川

開催期間: 平成26年 11月8日(土)~12月2日(火)
 場所: 古川町市街地
 参加店舗: 34店舗、全38講座

テーマ: ①調理や食に関する講座(7講座)
 ②美容、健康、暮らしなどの講座(8講座)
 ③知識や知恵を学ぶ講座(23講座)

参加人数: およそ250名
 受講料: 無料(材料費などがかかる場合もあります)
 プログ: <http://welovehidafurukawa.hida-ch.com/>



- #### 参加店舗
- 福山米穀店
 - 呉服まるみ
 - 大久保製菓舗
 - 蕎麦正なかや
 - 旬蒲酒造場
 - パティスリーマツキ
 - 旬まるじん
 - 飛騨リアルセラピーむとう整体院
 - くすりのシモテ
 - 飛騨古川さくら物産館
 - 居酒屋 源
 - ひのき酵素温浴 するーたいむ
 - じんずし
 - エポ マルヒロ靴店
 - みちでんき
 - 新名屋
 - 城北平商店 古川南SS
 - 自転車専門店 ナガクラ
 - 旬田近百貨店
 - 電気専科 カネカ
 - あっ! いいものみつた ポポロ
 - La Neige (ラ・ネージュ)
 - 株式会社コンピュータ
 - つづくサイクルショップ
 - みつい
 - 染と呉服 大洞
 - 十六銀行 古川支店
 - 飛騨信用組合 古川支店
 - 高山信用金庫 古川支店
 - ジャンボあらしき 古川店
 - BARBER SHOP ウシマル
 - 樹青木自動車
 - カッティングスクエア サニー
 - 角山崎石油
- ※順不同

使うもの
 ・水スプレー(水) ・ドライヤー ・ガンカール(ピン)
 ・はさみ ・くし

- 切り方
- 1 作りたい前髪をイメージする。(決める)
 - 2 水でぬらして、ドライヤーで乾かす
を伸ばす!!
 - 3 作りたい前髪によって、幅と奥行きを決める
サイドをピンでとめる
 - 4 好きな長さに切る。
 - 5 サイドのピンを外し、
④で切った前髪とつながげる
 - 6 必要に応じてすく。
(根元、表面はすかない!!)
- ポイント
 ・鏡に近づきすぎない!!
 ・ハゲミの角度に注意



講師の一言アドバイス

まずは作りたい前髪をイメージしてみる。長さはもちろん厚みや幅などを決めてから取りかかるとより理想に近いカットができますよ。よく切れるはさみを使うと髪が逃げずに上手にカットできますよ!!

受講者アンケート

30代 普段聞けない事が気軽に聞けて良かった。前髪以外にも、髪についての悩みを相談できて為になりました。教えて頂いたことを守ってやってみると、いつもより上手に切れました。受講して良かったです。

ゼミを終えて講師の一言

自分の知識や技術を見直したり勉強する機会ができました。時間が短かったので事前の準備をしっかりして、オーバーしないうちに工夫したいと思いました。私自身も楽しかったし勉強になりました。他にもやりたい事があるので次回もまちゼミを開きたいです。



講座 No. 37

もう絶~対に失敗しない!!
前髪カット入門

開催された日時
 11/17 月 19:30~20:30
 12/1 月 19:30~20:30

カッティングスクエア
 サニー
 古川町金森町 12-20
 ☎0577-73-3255

講師 山下 ちづる



難しい前髪カットを楽しくレッスンしてみませんか?ご自身や子供さんの前髪をうまくカットできるコツを教えます。前髪って少し長さが違うだけで、雰囲気も違ってきます。習得していつでもきれいでいましょう。前髪を切ると子供さんの笑顔もよく映えますよ。

1 まずは講師がウィッグで実践

受講生のみなさん、偶然にも顔見知りの方ばかりで緊張もほぐれ、和気あいあいな雰囲気の中始まりました。プロの手さばきをみんな真剣な眼差しで見入っていました。

2 さぁみんなでやってみよう!

お子様をモデルにまずはお手本。さすがプロです。子供もお利口してます。「なるほど~!」と声が聞こえてきそうな店内。「こうなのかな?」と思っていたことがどんどん明確になっていきます。

3 ママも挑戦してみよう

講師にみてもらいながら、前髪の幅と奥行きを決めてサイドをピンで留めます。好きな長さにカットしてバランスを整えます。子供さんはちょっぴり緊張...

4 大人の前髪も切ってみよう

前髪カットの悩みは大人も同じ。自身の前髪を切るときは鏡に近づきすぎないこと!少し離れて全体を眺めることで、前髪とサイドのバランスも取れてきます。

がんばって!!

講座 No. 9

やってみんかな!
ストレッチ

開催された日時
 11/15 土 14:00~15:30
 11/29 土 14:00~15:30

飛騨リメディアルセラピー
 むとう整体院
 古川町南西町 2-20
 ☎0577-73-5516

講師 武藤 浩一



1 筋肉の仕組みを勉強しよう!

ホワイトボードを用いて分かりやすく図解で説明。のばす筋肉のイメージをしてもらうことで、効果が倍増になるそうですよ!なるほど!

2 バスタオルを敷いて...

腰と内もものストレッチ!両足のひらを合わせ、指先を持って前かがみになると内ももの辺りがよく伸びます。ここで猫背になってしまわないように背筋も伸ばしましょう。

3 ふくらはぎ、太もものストレッチ

片足は内側に折り曲げ、もう片足はまっすぐ伸ばして足先を持ってみます。ひざの後ろの辺りがよ~く伸びるのがわかります。

4 タオルを使ってストレッチ

体が硬くて足先が届かない!という方にはタオルを使いましょう。届かない部分をタオルで延長することで同様の効果が得られます。ただし足が持ち上がらないように。



講師の一言アドバイス

ストレッチは基本的に「痛い」までやってみると肉が伸びてくるな~と良い状態。お風呂上がりの体が温まっている柔らかいときにストレッチをするのが一番効果的なんです。毎日続けてみましょう。

受講者アンケート

10代 ともよい体験で毎日やってみたいと思います。とても体の為になりました。教えてもらった有り難かったです。家でもがんばってみたいので、とも肩が痛かったのですが、楽になりました。

ゼミを終えて講師の一言

教材の準備や講座内容を勉強することが出来た点が良かったです。講座の流れや話し方構成などもっと詳しく検討し分かったり、第3回があればまた開講したいです。



壺之町珈琲店

店主/森本 純子



0577-73-7099

古川町壺之町 1-12

営 10:00 ~ 17:00

休 火曜日

業 喫茶店

壺之町珈琲店 / Uchinomachi Cafe

ゆったりとしたやすらぎを
珈琲と共に味わって下さい…!!

古民家を改装した素敵な喫茶店「壺之町珈琲店」。店内には大きなテーブルが置かれていて奥には畳の部屋が一室、昔ながらの障子戸からながめる中庭は、何とも言えないゆったり感が満喫できます。照明はグリーンと控えてあり、ゆったりと時間を過ごせる雰囲気は最高です。1999年1月にお店をオープン。最初の頃は、大きなテーブルに抵抗のあったお客様も今ではこのテーブルが気に入っています。夏は観光客、冬は地元のお客様と、飛騨市のお気に入りカフェとして人気の喫茶店です。お客様と一歩近づいた会話をコミニケーションをはかりたいので英語も勉強したいとお話し下さいました。お店の看板メニューは、カレーライスセットと一日12個限定のメロンパンです。今後は、自然にこだわったメニューで充実させて行きたいと素敵に微笑んでおもてなしました。



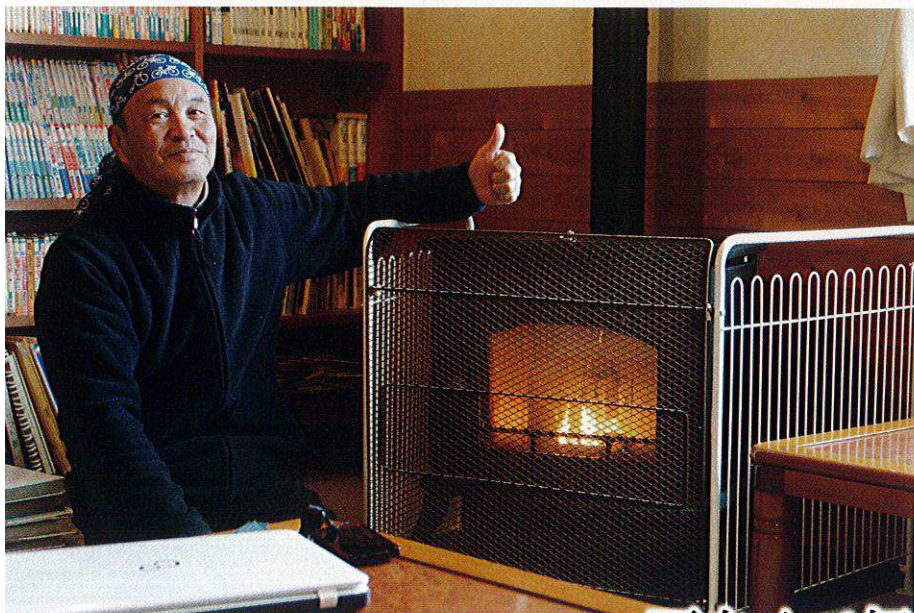
モノ & コト

“ごだわり” からうまれる

Lineup

- Calms / 壺之町珈琲店
- 飛騨古川ユースホステル
- 岡田屋 / 株式会社飛騨企画販売
- カラオケ喫茶うたてえ (富士民芸)
- 谷口電子 / 株式会社蒲スプリング製作所
- 株式会社喜多村古川工場 / 株式会社彩美社
- 小枝フトン店

地元「飛騨古川」には、ステキなお店や会社や企業がたくさんあります。でも、知らなければ利用することもできない。だから、もっと地元で暮らす人々に存在を知ってもらいたい。そこで、わたしたちが住んでいる街の魅力をほんの少しご紹介いたします。



飛騨古川 ユースホステル

代表/大田 利正



面白くて好きだから続けられる♪

ふと手にした古川町の観光マップを見て興味をわき、すぐに訪ねてみて面白そう、な町の印象を受け、ここに住もうと決めてから33年が経つそうです。最初は高野でユースホステルをオープンされましたが、古川スキー場の閉鎖が決まりどうするか迷っていた時に、現在の場所から見える乗鞍に惚れ込んで田んぼの持ち主に譲って頂けないか直談判されたそうです。そうして建てられたホステルの中は、見晴らしの良い部屋と会話が弾みそうな食堂などに知人から送られた手作りオブジェが飾られていました。スポーツ・ゼミ合宿、テレマークスキーレッスンと仕事の傍ら、原生林・神岡街歩きガイドの会の案内役もしてみえます。レールマウンテンバイクにも携わり、楽な事だけじゃないけど面白くて好きだから続けられるんだと、ストーリーに当たりながら語って下さいました。



0577-75-2979

古川町信包 180

営 予約制

業 旅館業

HP <http://www.d2.dion.ne.jp/~hidafyh/>



Calms

カームズ

事業主/堅田 恒季



ちょっと一息つけるお店

大阪から飛騨に移って20年、古川町に住んで10年になりますと堅田さん。木工が好きで地元の木で製品を製作し、販売・卸もしてみえます。車庫を自分で少しづつ改装し、平成26年1月オープンしました。もともとアウトドアが好きで移動販売をしたり、高山の安川通りでカフェもやってみたとの事。オープンしたカフェでは、イベントや交流会はもちろんお客様も希望でハロウィンパーティも開催したそうです。飛騨は土地が安く住居・工房・事務所、シヨールームを一ヶ所にまとめて、集中して仕事ができる事が魅力だと話して下さいました。全国のものづくりの方と交流を深め飛騨の良い所をPRして下さいます。「カウンターの椅子も貰い物です」と人柄の良さが伺えます。温厚なご主人と優しい笑顔で支えてくれる奥様と二人で迎えてくれるお店へ是非いらして下さい。



0577-73-7703

古川町栄一丁目 1-54

営 10:00 ~ 22:00

休 水曜日

業 木工製品の製造販売 & カフェ

HP <http://www.rakuten.co.jp/calms-hida/>

カラオケ喫茶
うたてえ
～富士民芸～

店主/田中 孝司



長生きの秘訣は、
早寝早起、腹八分目、そして唄うこと!!



☎0577-73-3188 (FAX 兼用)

古川町栄 1-6-1

営 13:00～17:00 / 19:00～22:00

教室 9:00～12:00 / 17:00～19:00

休 火曜日

業 喫茶店・土産品卸

本業はお土産品の卸ですが、歌が大好きだった田中さん。純粹にカラオケを楽しんで唄えるカラオケ喫茶がないのではなか？と思ひ、平成17年7月に「カラオケ喫茶うたてえ」をオープン。当初は、ランチなどもありましたが、やっぱりメインはカラオケ。ドリンクのみでの営業です。とにかく純粹にカラオケを楽しむためのカラオケ喫茶です。お客様は、飛騨地域の方はかなり少なく、富山や名古屋からも来てくださいます。カラオケ教室も田中さんの指導の下で行って見え、出張カラオケ教室もOKです。「拍手は大きく私語は小さく、歌の批評はしない」をモットーに、歌を気持ち良く唄って楽しんでくつろいでいただくお店です。

岡田屋

代表/岡田 吉衛



親子二世代でかよう団子屋さん



☎0577-73-3021

古川町吉之町 12-34

営 9:00～17:30

冬季(～17:00)

休 不定休

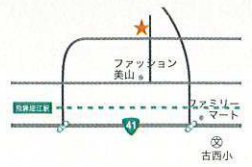
業 飲食・土産品販売

今は息子の莊司さんが継いでみえる岡田屋さん。先代である莊司さんのお祖母さんが昭和35年に駄菓子屋として始められたそうです。その後、お母さん↓莊司さんとお店を継がれ、まっすり会館等の建築により今の場所に移られました。平成に入り駄菓子屋からみたらし団子と土産品のお店になり、しばらくしてNHK「さくら」の放送が始まり、忙しい思いもされたとか。今では「みたらし団子の岡田屋」としてお年寄りから、小さい子供さんまで親しまれるのは、特製醤油の香ばしさに加え、お母さんと莊司さんの笑顔が引きつけるように感じました。「駄菓子を買って来ていた子が自分の子供を連れ団子を買いに寄ってくれ、今では私に氣遣った言葉をかけてくれるんやよ。ありがたいなあ」とお母さん。久々に焼きたてを頂き、言うまでもないですが美味しく気持ちまで暖かくなりました。

谷口電子

代表/谷口 秋憲

子育て中の女性が
安心して働くことが出来る職場を提供したい



☎0577-75-2516

古川町袈裟丸 1843-2

営 8:00～17:00

休 土日祝祭日

業 電子部品加工

HP <http://www.taniguchi-denshi.jp/>

谷口電子ではスーパーコンピュータやATM(銀行端末)などの情報産業機器に使用されるワイヤーハーネスやケーブルを加工しています。電線の先端に端子圧着コネクタの取付けなどの工程を経て完成となりますが、繊細で正確な作業が求められます。端子の中にはボールペンの先より細かい物もあって、技術を身につけたスタッフは「魔法の手」と呼ばれるほどです。谷口さんのもとと部品加工の内職を手掛けていましたが、「子育て支援として女性が安心して働くことが出来る職場を提供したい」と、平成元年に手作りで作業場を建設し谷口電子として創業されました。女性が働きやすいように勤務時間の変更できる点は、特に子育て中の女性にやさしい配慮です。今後もスタッフと共に少量多品種の注文に優れた品質で提供していきたいと語られました。

株式会社
飛騨企画販売

代表取締役/小島 邦彦

地元で愛される“土産”を



☎0577-73-5163

古川町栄一丁目 5-8

営 8:00～17:00

休 日曜日

業 観光土産(食品関連)の企画開発、卸
(高山市・飛騨市・白川村)

お土産の作り手とお客様の求めるものとの間にあるギャップを埋められる商品をお届けしたいというサラリーマン時代の想いを膨らませて開業して4年目。社名の「飛騨」は「飛騨のもの」という意味でつけられています。小島さんの仕事は「人と会い話すこと」から始まります。自ら生産者へ赴いて飛騨の食材を運搬し製造業者へ納入。製造業者から各土産店へも自ら配達します。それぞれの声を聞き伝えることでより一層その商品のバックボーン「飛騨」を色濃くし、さらにそれが消費者へも伝えられることで本場の「土産」となる。そのことが小島さん自身の商品への愛着をより深めています。「土産」は地元で愛されなければ他のもので受け入れられませんが、この土地がはぐくんだものを地元の人々が愛する気持ちを商品として伝えるのが小島さんのお仕事です。

有限会社 彩美社

代表取締役 / 野村 千俊

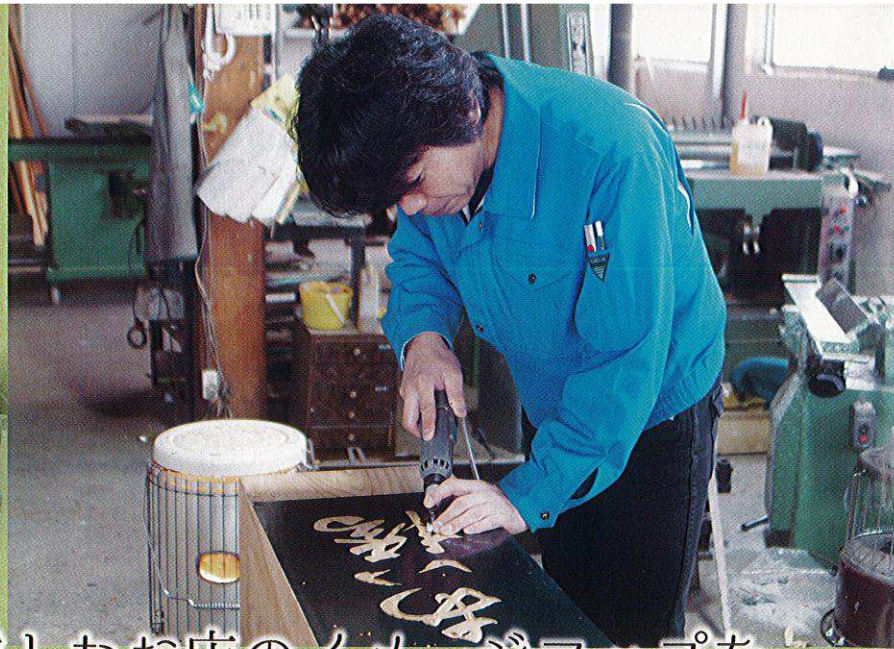


地域景観を配慮したお店のイメージアップを



☎0577-74-1101
古川町栄二丁目 10-32
営 8:00 ~ 18:00
休 日曜日
業 総合看板・屋外広告

創業より52年、飛騨古川の看板屋として地元に着目した看板の製作施工や、近年のデジタル化もいち早く導入し、最新の技術にも対応していますと社長さん。最近では少なくなつた手書きの文字、木工彫刻など昔ながらの職人技術にも力を入れています。お客様へのニーズを理解し効果のあるデザイン、伝統や景観にも配慮し街並みと調和のとれた看板の製作を心掛けています。「当社で製作した看板が企業のイメージアップや集客につながり、企業の成長と雇用の拡大を通じて地域に貢献できる会社を作りたい」と熱く語って下さいました。二級技能士・二級土木施工管理技術士を初め数々の資格を取得しているのも仕事に対するこだわりの一つです。今年NCCリーダーの導入に伴い、平面だけではなく多彩な文字イメージを演出する事ができる立体的な木製看板の開発に取り組んでいます。



株式会社 蒲スプリング製作所

古川事業所
取締役社長 / 蒲 久男



緑は、あなたと会社の未来 われらの緑を育てよう



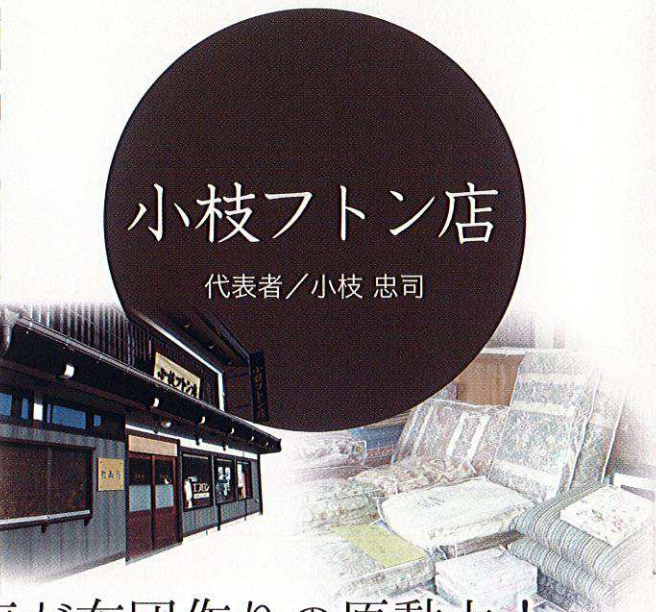
☎0577-73-3055
古川町中野 948-1
(本社：愛知県知立市)

業 小物ばね、防災機器部品の製造
ISO9001、ISO14001
OHSAS18001 認証取得

昭和16年、ばねメーカーとして創立。今年で74年を迎えます。古川事業所は、本社につづく薄板ばね、コイルばねの生産拠点として平成5年に稼働を始め、現在に至っています。従業員の方々は一日の多くの時間を会社で過ごします。その時間を単に働くだけでなく暮らしたい場所としての時間と考え、より人間らしい生活の場所にした。そんな思いから「われらの緑を育てよう」を会社の理念として掲げます。古川という、すばらしい環境の中で、「会社という土壌に苗(人)を植え緑を育てる(人材育成)、やがて緑豊かに育つ(人と会社の成長)そんな会社でありたい」とそれが理想なんです。と蒲好美専務。よりよいばねづくりの為に安全・品質・環境・人材育成の4つを経営の柱としてシステムに取り入れています。特に従業員の技能の向上をめざし、国家検定や品質管理検定など、資格の取得にも力を注いでいます。技能士が次の技能士を育て育った技能士が又次を育てる技能の伝承が会社にとっての一番の宝と考えています。

小枝フトン店

代表者 / 小枝 忠司



「ぐっすり眠れたよ」のお客様の声が布団作りの原動力!



☎0577-73-2451
古川町金森町 15-22
営 9:30 ~ 19:00
休 火曜日
業 フトン加工・販売

冬のやわらかい日ざしが差し込む店内で、お布団の手入れをしているご主人と縫製担当の奥様が迎えてくれました。落ち着いた口調のご主人が力強く語ってくれたのは「第一にお客様に合った布団が作れることが一番」。厚みや堅さ、長さや幅など好みに応じた布団を作れることは既製品にはない強み。以前、身長が185cmの大柄な男性に合う布団が欲しいと注文があり、なんと230cmの超ロング布団を作ったことがあったそうです。また現代人に多いアレルギー体質の方にも安心して寝ていただくために「真綿の手作り布団」にも力を入れており、ぐっすり眠れると好評の声が。お客様の声を直接聞ける店先で、お客様の求める布団を作り提供するのは手作り専門店だからできることです。ご主人。どこまでもお客様の満足な快眠を追求する小枝さん夫妻の姿勢がリーダーにつながるのでしよう。

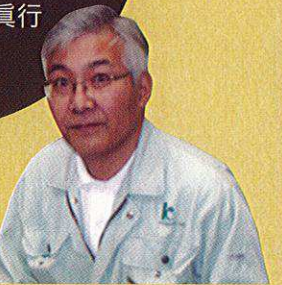
株式会社 喜多村 古川工場

代表者 / 北村 眞行



お客様のために 「経営者の私を巻き込んでまで 手を尽くしたのか!?!」

工場長 黒川さん



☎0577-73-3730
古川町睦畑 280
(本社：愛知県愛知郡東郷町)
業 受託粉砕事業
フッ素樹脂潤滑用添加剤の製造・販売
許認可 食品添加物製造業許可
ISO9001 ISO14001
OHSAS18001
HP <http://www.kitamuraltd.jp/>

昭和47年5月に設立、同年9月に創立者の出身地の古川町を生産拠点にされました。主な製品は独自の技術で開発した4フッ化エチレン樹脂(PTFE)の微粉末。自動車、携帯電話機などの部品や塗料に混合され、私たちの生活の中で活用されています。そして何より驚くのは原材料。何と!他の企業からのフッ素樹脂製品の破材等の買取による再利用100%で賄われ、とことん環境に配慮しているところで、これは他の企業には無いシステムです。その他、粉砕実績では、各種のプラスチック、化成物、無機物、食品および食品添加物などがあります。中には熱が加わると変形してしまうなどの難粉砕もありますが、社長さんの「自分一人ではなく部門を超え、経営者である私を巻き込んでまで手を尽くしたのか?」という言葉通りに社員一丸となって、お客様が希望する粒度までとことん粉砕加工を拘って行っています。

人気連載中!No.10

あの時分

～昔々の古川の町～

貴重な資料から古川の昔を探る旅。
さあ、あなたもあの時分へ
タイムスリップしてみてください。

↓現在の「本光寺」



“本光寺” (飛騨市古川町武之町)

荒城川に架かる橋の一つ「霞橋」のお蔭に、重厚な存在感のある本光寺様が建っているこの写真は、昭和50年頃の風景です。当時の山門は石柱でできており道路と同じ高さのため自動車が行き来できたようです。現在の山門は1995年に飛騨の匠によって5年の歳月をかけて建造された総檜造りで、古川の名工妙技をじ

くり眺めていたい立派な山門です。現在は玉垣の横に歩道があり安心して歩けますが、この頃は歩道がなく自動車が塀にぶつかり壊れることもしばしば。門をくぐり横手に建っていた親鸞聖人の石像は堤防沿いに移設され、野麦峠を越え厳しい労働に耐えた女工たちを偲んだ文学碑とともに見守って下さっています。

編集後記 ～ぐるっとスタッフのつぶやき～

何を今さらという話ですが、社長さんの言葉を社員全員が行動指針として守り続ける“パワー”は大きな効果を発揮すると思えました。やはり、理念、社是、社訓、行動指針等は、企業の屋台骨だと今回の取材で改めて感じさせて頂いた取材でした。(レッド)

本社(愛知県)から専務さんが見え対応して頂きました。縁あって入社した社員に良い環境の中で頑張って退職まで勤めてほしい、社員を最後まで守っていききたいという思いがひしひしと伝わってきました。非常に暖かさを感じた取材でした。(ブラック)

「事件は会議室で起きてるんじゃない、現場で起きてるんだ!」数年前の映画の名言。現場へ足を運んで見聴きすることできるんなものが見えてくるはず。それをカタチにするとこんなにもたくさんの方によるこんでもらえるんだ!という姿を見せていただきました。(グリーン)

スーパーコンピュータに使用される部品が飛騨の山間で作られていることに驚きました。慣れた手つきで加工されていく様子を見学させていただいて最先端機器に熟練の技が欠かせないと思うと何だか安心します。(ブルー)

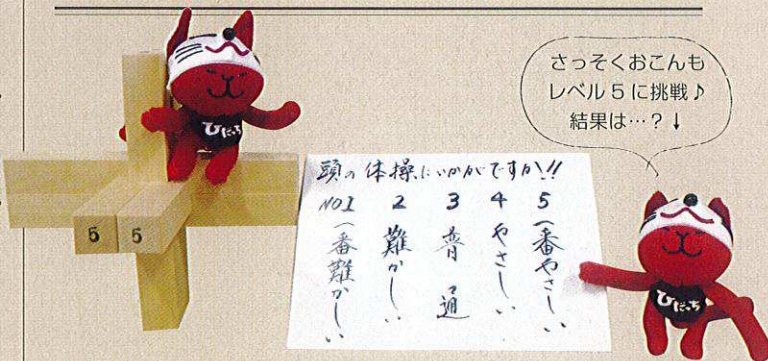
この町にぴったりの壱之町珈琲店さん、唄うことを楽しんで頂くためのカラオケ喫茶うたてえさん。どちらのお店も少しでもお客様にゆっくりとした時間を過ごして頂きたい、唄う事でも心も体も元気になって頂きたいという気持ちがこもった素敵なお店でした。(イエロー)

お忙しい中、取材の時間をとって下さった事業所さん。業種は違えど古川の街の事が好きで大切に思っているんだと話して聞かせて頂いて感じました。昔からのご縁も一期一会も大事に、日々楽しみながら過ごしてみえて羨ましくも思いました。(パープル)

一生のうちの約1/3の時間を過ごすお布団。お客様の望みやご要望を十分にお聞き取りし、それを存分に施した手作りお布団。店主の情熱も技術も一緒にくるんで、さっと寝心地も抜群でしょうね。(ホワイト)

「地域に貢献できる会社を作りたい」と野村さん。又、「飛騨は工房等一ヶ所にまとめて集中して仕事ができるのが魅力」と堅田さん。飛騨を愛し、お互いを認め支えあって仕事をして見える二組のご夫婦の姿がとても素敵でした。(ピンク)

狐の「おこんちゃん」お気に入り紹介! 頭の体操『木工パズル』に挑戦!



6本の角材に切り込みを入れて作られたパズル。手に取ってみると、とてもなめらかな手触り。木の香りが漂うからお部屋に飾るだけでもいいよね。パズルってシンプルだけど、脳をきたえるおもちゃとして子供からお年寄りまで楽しみながらできるんだよ。

実はこのパズル、見た目は一緒なのに難易度が1から5段階まであって、レベルに合わせて楽しむことができるんだって。この冬はこたつに入ってみんなでやってみよう! ぜひレベル1に挑戦してね。

[匠工房 住壽男]

おこん1人じゃできんもん...

飛騨古川さくら物産館



住: 古川町三之町 2-20 真宗寺様向い
電: 0577-73-7770
FAX: 0577-73-7771
営: 9:00 ~ 16:30 休: 木曜日

